

SBIいきいき少短サッカー教室 in 大船渡

復興支援室

### サッカー上達その調子 J1川崎から指導者

大船渡

サッカーJ1川崎フロンターレのジュニア育成コーチによるサッカー教室（SBIいきいき少額短期保険主催）は29日、大船渡市大船渡町の大船渡小で開かれた。市内の小中学生がミニゲームなどを通じて試合で使えるテクニックを磨いた。

児童生徒63人が参加。小学生に低学年、高学年、中学生に分かれ、コーチ6人がパスやドリブルなどを指導し、ミニゲームも行った。4～6歳対象の親子でボールに触れて楽しむレクリエーションも開かれた。

同社は2012年から、復興支援の一環として大船渡市で学習支援活動などを実施。昨年からはサッカー教室を開催している。

大船渡・一中2年でサッカー部に所属する小野寺紘



川崎フロンターレのジュニア育成コーチとミニゲームを楽しむ大船渡市の児童

次さんは「基本を大切にしたい。細かい指導だったので試合で生かしていきたい。震災から年月がたっても復興支援として指導してもらえてとてもありがたい」と感謝した。

※この記事・写真は岩手日報社の許諾を得て転載しています